

平成29年4月26日（水）

学校長 様
特別支援教育コーディネーター 様
養護教諭 様
児童支援・生徒指導専任 様

横浜市立浦舟特別支援学校
連携支援部 第1号



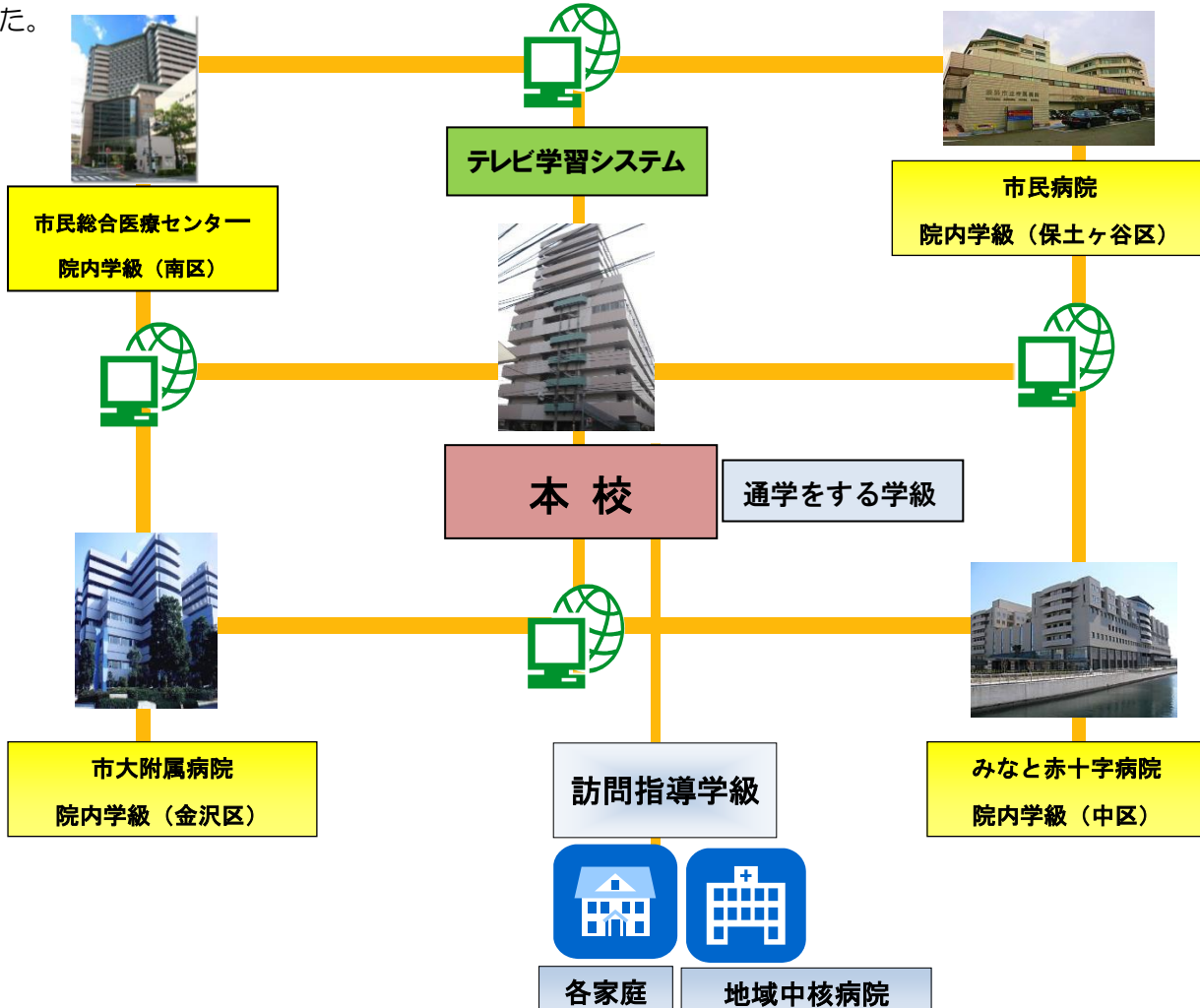
連携支援だより

新年度が始まり、新入生たちも新たな生活に慣れてきた頃でしょうか。

今年度も連携支援だよりを通じて浦舟特別支援学校を市内の先生方に知っていただく手がかりとなるような情報をお届けしたいと思います。

浦舟特別支援学校は、横浜市で唯一の病弱教育を行う特別支援学校として、病気療養中の子どもたちに支援をしている学校です。

浦舟特別支援学校をより理解していただきたく、今回は学校紹介を中心に書かせていただくことにいたしました。



本校施設は、浦舟複合施設11階にあります。また4つの病院に院内学級があります。本校と院内学級は、TV学習システムで結ばれ、本校と院内学級、また各院内学級どうしをつないだ学習も行っていきます。さらに、訪問指導学級が設置されており、院内学級の設置されていない横浜市内の病院や自宅で入院・療養中の子どもたちへの学習指導も行っていきます。

医師との連携のもと、小学 1 年～中学 3 年までの病気療養中の子どもたちへの支援にあたった学校です。今まで通っていた学校を転出し、新たに浦舟に転入するという“学籍を移しての指導”を行っています。

浦舟では、病気を克服し、前籍校へ復帰することを目指し指導していますので、小中学校の教育課程に準ずる学習をしています。子どもたちの病状・体調に合わせて学習を進めていきますので、長時間の指導ができないなど、色々な制限があります。一人ひとりに必要な課題や配慮すべきことから、子どもに関わる教師、医療スタッフ保護者、その他の関係機関等で話し合い、個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成して学習などの支援を行っています。

院内学級に登校できないときには、病室に出向いての対応も行います。また、退院後の前籍校への復帰に向けて、必要に応じて交流学習や訪問指導、本校施設への登校等を行い、円滑な復帰ができるような支援に努めています。



＜研修会の予定＞

今年度も3回、特総センター研修を本校にて予定しております。

後日詳しくご案内させていただきます。YCAN 研修受講システムでのお申込みです。

* 7月28日(金) 15:00～ 16:45 「学校と医療の連携」

児童・生徒の抱える精神的諸問題

講師：横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター部長 高橋雄一氏

* 11月24日(金) 15:30～16:45 「学校と医療の連携」

学校と医療の連携の在り方を事例を通して考える

講師：横浜市立市民病院 心理療法士 土屋真弓氏

* 2月 2日(金) 15:30～16:45 「病弱教育と人権」

病弱教育の全国的な流れと本校の取り組み

講師：横浜市立浦舟特別支援学校 校長 長岡利保



病気などが理由で、欠席が長く続いているお子さんや登校が難しいお子さん、市内に入院しているお子さん、登校ができていても、病気に対する配慮が必要なお子さんについて、教育相談を受付けています。

学校からだけでなく保護者からの教育相談も受付けています。

そのような場合はぜひ、保護者にご紹介ください。

担当：浦舟特別支援学校 特別支援教育コーディネーター 荻野 Tel.243-2624

*お手数ですが、貴校全教職員に回覧してください。